

平成30年6月5日（火）

旗岡市営住宅建替設計業務プロポーザル審査結果

本市は、平成30年に実施する旗岡市営住宅建替設計業務の受託者選定にあたり公募型プロポーザル方式の選定を実施しました。

プロポーザルによる設計者の選定にあたっては、学識経験者、行政代表で構成する「旗岡市営住宅建替設計業務プロポーザル審査委員会」（以下「審査委員会」といいます。）を設置し、厳正かつ公平に審査を実施しましたので審査結果をお知らせします。

今回のプロポーザルに御参加いただいた皆様方には、貴重なお時間を費やし御提案いただいたことに感謝申し上げますとともに、今後とも市政への御協力をいただきますようよろしくお願い申し上げます。

1 旗岡市営住宅建替設計業務プロポーザル審査委員会

委員長	古田 健一	徳山工業高等専門学校	教授
委員	中川 明子	徳山工業高等専門学校	准教授
委員	竹田 遼生	山口県土木建築部住宅課	企画監
委員	古本 清行	下松市	建設部長
委員	久保田 幹也	下松市	建設部次長兼都市整備課長

2 選定までの経緯

平成30年3月27日（火） 審査委員会設置
平成30年4月 3日（火） 第一回審査委員会
平成30年4月 9日（月） 募集要項の公表、質疑・参加表明の受付開始
平成30年4月20日（金） 質疑受付の終了
平成30年4月23日（月） 参加申出書等の提出期限
平成30年4月24日（火） 第二回審査委員会（第一次審査）
平成30年5月 1日（火） 第一次審査選定通知
平成30年5月 2日（水） 質疑・技術提案書の受付開始
平成30年5月17日（木） 質疑受付の終了
平成30年5月24日（木） 技術提案書の提出期限
平成30年5月30日（水） 第三回審査委員会（第二次審査）
平成30年6月 5日（火） 最優秀者及び優秀者を選定 下松市へ推薦

3 審査の実施

本プロポーザルは第一次審査（書類審査）及び第二次審査（プレゼンテーション及びヒアリング）を実施しました。

第一次審査は参加表明書とともに提出された書類等の審査を行い、技術提案書を求める者を選定しました。（4者全て選定）

第二次審査は第一次審査により選定した者を対象に、15分間のプレゼンテーションと10分間のヒアリングを行いました。（4者全て参加）

4者の審査終了後、審査委員会において各者の技術提案書を公正かつ慎重に審議し、最優秀者及び優秀者を選定しました。

なお、第一次審査及び第二次審査の実施にあたっては、提案者名を伏せて実施しました。

4 審査結果

◎ 最優秀者 「株式会社 あい設計 山口支社」

○ 優秀者 「株式会社 市浦ハウジング&プランニング 福岡支店」

5 総評

最優秀者として選定された提案は、瀬戸内海への眺望を確保する配置計画や旗岡公園を中心とした遊歩道の整備団地全体のコミュニティ形成について明確な方針が示されており、ライフサイクルコストの削減や将来的な大規模改修についても具体的な提案がされていました。全ての評価項目について質が高く、総合的にバランスのとれた提案であるとともに、提案の説得力・意欲を強く感じられたことが審査委員会で高く評価されました。

総体的に、各者ともに真摯な取り組み姿勢と本プロポーザルにかかる熱意が感じられ、提案内容のレベルも非常に高いものでした。改めまして、短期間にも関わらず本プロポーザルへ提案をいただきました提案者各位のご努力に感謝と敬意を表します。